

# くにたち 公民館 だより



発行  
 国立市公民館  
 〒186-0004  
 国立市中1-15-1  
 ☎ 042-572-5141  
 FAX 042-573-0480  
 休館日：毎週月曜日

〈公民館地域史講座〉

## 石井筆子と滝乃川学園の足跡をたどる

### —参加者の声—

5月に実施した石井筆子と滝乃川学園に関する講座は、各回とも多くの方にご参加いただきました。そのうちのお二人の方の感想を紹介します。



「図書室のつどい」

多くの方が熱心に聞き入りました

### 石井筆子と滝乃川学園の足跡をたどる

#### 二回の講座に出席して

加藤 太一郎 (西)

最初に図書室のつどいで、「いばら路を知りてささげし」——石井筆子の二つの人生」の著者井出孫六氏の話があった。明治初期に近代女性として育った筆子の華々しい活躍、そして知的しようがい見教育、福祉に献身した後半生、この二つの人生を詳しく聞くことができた。その後著書を求め、夫となる石井亮一の人となり、キリスト者としての教育への思い、北豊

島郡に滝乃川学園創設、二人の結婚、昭和三年の谷保村への移転などの軌跡を知り、感銘を受けた。

二回目の映画会『筆子・その愛——天使のピアノ』では、学園にたどり着くまでの児童の置かれた状況や、園での、のびのびとした日常生活がリアルに再現されていた。学園は滝野川から果嶋に移っていたが、大正九年に火災の悲劇が襲う。園児の犠牲者を出し、また文献資料も灰塵に帰した。打撃を受けた亮一は、一旦学園閉鎖を決断したという。しかしこれを惜しむ周辺の支援の声に励まされ、再建に立ち上がり、谷保村へ理想の地を求めた。亮一は昭和十二年に没し、学園は危機を迎えるが、筆子が重責を引き継ぎ、戦中期の苦難にも耐えてゆく。その筆子も明かりを見ぬまま十九年に没した。

二回目の映画会『筆子・その愛——天使のピアノ』では、学園にたどり着くまでの児童の置かれた状況や、園での、のびのびとした日常生活がリアルに再現されていた。学園は滝野川から果嶋に移っていたが、大正九年に火災の悲劇が襲う。園児の犠牲者を出し、また文献資料も灰塵に帰した。打撃を受けた亮一は、一旦学園閉鎖を決断したという。しかしこれを惜しむ周辺の支援の声に励まされ、再建に立ち上がり、谷保村へ理想の地を求めた。亮一は昭和十二年に没し、学園は危機を迎えるが、筆子が重責を引き継ぎ、戦中期の苦難にも耐えてゆく。その筆子も明かりを見ぬまま十九年に没した。

献身的努力、さらには日本の知的しようがい見教育の歩みがそこに息づいているのを感じた。

三回目は滝乃川学園見学会があった。昭和三年に建てられた本館は、しっかりとした木造建築で、中に石井亮一・筆子記念館があった。亮一の「いと小さきもの」への純粹な思い、後を担った筆子の

近代の知的しようがい者教育・福祉に重要な一歩を刻んだ亮一は、名を後世に残すことは望まぬ一方、生涯をかけて取り組んだ研究と実践の成果や、膨大な蔵書類を後学のために残す努力は厭わなかったという。亮一、筆子がたどったいばら路であったが、その思いは今日つながり、美事な実を結んで終えることができた。

の純粹な思い、後を担った筆子の

(2ページにつづく)

#### ◆実施した講座の内容◆

- ① 5月17日 〈図書室のつどい〉  
「石井筆子の二つの人生」  
講師：井出孫六 (作家)
- ② 5月25日 〈公民館映画会〉  
『筆子・その愛——天使のピアノ』
- ③ 5月31日 滝乃川学園見学会  
案内：中村修  
(石井亮一・筆子記念館学芸員)

# 自分らしい生き方を貫く

## ワーキングマザーの先輩・石井筆子

川久保 祐子 (中)



石井亮一と筆子

凛とした美しさから「鹿鳴館の華」と呼ばれ、海外留学経験もあり、英語・フランス語・オランダ語に堪能。スタイルも抜群で着物を洋服にリメイクするおしゃれのセンスもある。さらに、子育てをしながら女性の人權問題に奮闘したワーキングマザーが石井筆子です。さらに筆子は後半生ではしょうがい児教育に尽力しました。筆子が生きたのは明治から昭和にかけての時代です。現代でもこれだけのことのできる女性はなかなかいません。五月の「図書室のつど

い」では筆子の人生をまとめた本を書かれた井出孫六先生のお話をうかがいました。先生から筆子の知られざるエピソードを紹介していただき、筆子の人生を振り返るひとときとなりました。

公私ともにパートナーとなった亮一としょうがい児教育に身を捧げた筆子。当時のしょうがい児を取り巻く環境は今とは比べものになりません。日本が戦争への道を進む時代に、しょうがい児の福祉事業を続けることは大変なことです。筆子は豊富な海外経験や鹿鳴館時代の華やかさを捨ててまで、しょうがい児教育に注力しました。前半生の女子教育の活動を続けていたら、津田梅子と並んで歴史の教科書に載っていたかもしれませぬ。弱い立場の人たちのために同じように力を尽くしたのに、その対象が女性かしょうがい児かで歴史の扱いは大きく違いました。しかし、彼女にとっては華やかさや世間の目は関係なかったように思います。施設でにぎやかな子どもたちに囲まれ、愛する人と同じ



見学会の案内は石井亮一・筆子 記念館の中村さん

目的意識をもって過ごす日々は、きつと至福の時だったのではないのでしょうか。

亮一と筆子が経営していた日本初のしょうがい児施設である滝乃川学園は、一九二〇年に火事を起こしてしまいました。園児六人が亡くなりました。もちろん火事は絶対にあつてはいけません。しかし、



「図書室のつどい」講師の井出孫六さん



天使のピアノを囲んで

園児の火遊びが出火原因だと聞き、滝乃川学園の自由でのびのびとした環境が頭をよぎりました。あれもだめ、これもだめと禁止ばかりしないで、子どもたちのやりたいことや興味を大事にしてあげていただくのもいいかもしれません。その後、園は多くの人の支えを得て再建されます。

女性の地位がそれほど高くなかった時代に、筆子は自分の力で道を切り開き、最後まで諦めずに自分らしい生き方を貫きました。まさに時代の最先端を歩んだワーキングマザーです。筆子の姿勢は現代を生きる我々の共感を呼び、自分らしい生き方を模索する人たちに勇気づけてくれます。

「図書室のつどい」参加者アンケートより(一部)

- ・大変楽しみにして参加させていただきました。近くにありながら滝乃川学園について何も深く知る機会もなく、石井夫妻の足跡も知りませんでした。井出さんの著書はこの機会に読んでみたいと思っています。
- ・初めて石井筆子のことを聞いた。豊富な資料を集め、よく読み込んでいることがうかがわれた。戦前のきびしい環境下に知的しょうがい者に向き合い、助けた筆子のすごさを改めて感じた。強い人だったと思う。
- ・井出孫六さんの作家としての目を通して筆子像をうかがうことができました。小鹿島果<sup>おがしまつな</sup>内村鑑三への興味、しょうがい児への愛情、女性の権利への関心など、井出孫六さんの情熱を感じつつお話が聞けてよかったです。
- ・少しボランティアなどに関わっておりますので、石井筆子さんの様な方の働きにとっても関心があります。素晴らしいお話が聞けて有意義でした。滝乃川学園は比較的我が家の近くですので、石井筆子さんの本も読んでみたいと思います。



〈図書室のつどい〉

# 哲学と憲法学で読み解く 民主主義と立憲主義

対談

國分 功一郎 / 木村 草太  
(高崎経済大学・哲学) (首都大学東京・憲法学)

先日、憲法をめぐる新しい解釈が閣議決定されたことについて、さまざまな反応が広がっています。いま、あらためて憲法の根本理念に立ち返り、さまざまな立場を超えて市民レベルでこの問題について学び、考えていくことが求められています。

そこで今回は、新しい世代を代表する哲学者・憲法学者として活躍されているお二人に、民主主義と立憲主義を論理的・技術的にひも解いていただき、これからの憲法や政治、社会のあり方について考えたいと思います。

〈國分さんのプロフィール〉1974年生まれ。専攻は哲学。著書：『暇と退屈の倫理学』（朝日出版社）、『ドゥルーズの哲学原理』（岩波書店）、『来るべき民主主義』（幻冬舎）ほか多数。

〈木村さんのプロフィール〉1980年生まれ。専攻は憲法学。著書：『憲法の創造力』（NHK 出版社）、『テレビが伝えない憲法の話』（PHP新書）、『未完の憲法』（潮出版社）ほか多数。

とき 8月31日(日) 昼2時～5時  
ところ 公民館 地下ホール 定員 85名  
\*ご自由においでください。ただし、定員を超えた場合は入場を制限させていただきます。

シネボックス 公民館映画会  
『東京大空襲 ガラスのうさぎ』  
1979年 大映映像、共同映画全国系列会議  
カラー105分

監督 橋祐典 原作 高木敏子 主題歌 海援隊  
出演 長門裕之、長山藍子、蝦名由紀子、大和田獏、ハナ肇、南田洋子、前田武彦、三崎千恵子ほか

作家・高木敏子が自らの戦争体験を綴り、50万部のベストセラーとなった戦争児童文学の名作『ガラスのうさぎ』を、1979年の国際児童年記念企画として映画化。1944年3月10日の東京大空襲で母と妹を亡くし、父も機銃掃射で失った12歳の少女が、悲しみを乗り越えて、ひとりけなげに生き抜いていく姿が、見る者の心を打つ。戦争の記憶が風化していく現在にこそ語り継いでいきたい秀作。

とき 8月24日(日) 昼2時～  
ところ 公民館 地下ホール 定員 85名(当日先着順)  
\*ご自由においでください。ただし、定員を超えた場合は入場を制限させていただきます。

〈親子で遊ぼう・考えよう〉  
プラネタリウムで  
星を見よう!

桐朋中学・高等学校のプラネタリウムを使って、四季折々の星座や惑星のお話をさせていただきます。天気が良ければ天体望遠鏡なども見学し、太陽の黒点を見る予定です。

お話し 上原 隼(桐朋中学・高等学校教諭)  
桐朋中学・高等学校地学部  
とき 8月23日(土) 朝10時半～11時半ごろ  
ところ 桐朋中学・高等学校 教科教室棟(4階)  
\*入口は北門(桐朋学園通り)です。  
用意 上履き、靴袋をお持ちください。(土足厳禁です)  
対象 子どもと保護者  
定員 65名(申込先着順)  
申込先 8月8日(金) 朝9時～  
公民館 ☎(572) 5141

## 第59回くにたち市民文化祭

◎合同いけ花展のお誘い  
11月8日(土)、9日(日)に「合同いけ花展」を開催します。個人・グループを問いません。参加を希望される方は、事前打合せ会にご参加ください。お待ちしております。

<事前打合せ会>  
とき 8月29日(金) 朝10時～12時  
ところ 公民館 3階講座室  
連絡先 吉田 ☎080(1240) 7093

## ◎総合美術展にご出品ください!

グループ・サークルに関係なく、市内在住、在勤、在学(高校生以上)の方なら、どなたでも出品できます。  
出品申込 10月25日(土)～26日(日)  
受付場所 公民館 3階小集会室  
受付時間 朝10時～夕5時

◆総合美術展開催期間  
11月25日(火)～11月30日(日)  
◆会場…公民館 1階市民交流ロビー(写真)、  
地下ホール(絵画)、  
3階講座室・集会室(工芸・書・拓本)

\*詳しくは公民館等で配布のチラシをご覧ください。  
事務局 公民館 ☎(572) 5141

# 第53回 国立市民体育祭

主催 国立市体育協会加盟団体

後援 国立市教育委員会 くにたち文化・スポーツ振興財団

## ソフトボール大会

とき 一般男子の部 8月31日  
(日) 10月19日(日)の日曜日  
小学生の部 9月14日(日)  
同予備日 9月21日(日)  
谷保第三公園、  
多摩川河川敷球場、  
処理場上部公園

代表者会議 8月9日(土)

小学生の部 夜6時  
一般男子の部 夜7時  
福祉会館中会議室  
連絡先 森本(573) 0701

## 国立市市民ゴルフ大会

とき 9月4日(木)

ところ 霞が関カンツリー倶楽部  
東京オリンピック開催コース  
参加資格 市内在住・在勤者・ゴルフ協会役員が認められた方  
競技方法 18ホールストロークプレー(新ペリア方式)

登録費 2千500円、商品代通信費  
他

プレー費 2万3千460円 特別価格  
格キャディー税込

募集人員 120名(先着順)  
問合先 時田(575) 1188



## 秋季軟式野球大会

とき 9月7日(日) 10月12日(日)  
の日曜日(雨天順延)  
ところ 多摩川河川敷公園野球場  
資格 市内在住・在勤者で編成されたチーム

今大会の参加申し込みに関し、体育館改修工事の関係で7月に終了しました。なお、新規加入チームの申し込みは常時受け付けていますので、左記へ連絡ください。

連絡先 天田(577) 6203



## 少年野球大会

とき 9月7日(日) 11月30日(日)  
の日曜日・祝日

ところ 処理場上部グラウンド

一部(小学5、6年生)  
二部(小学4年生以下)  
申込先 稲葉(090) 8137

## ソフトテニス大会

とき 中学男女  
9月7日(日)朝9時  
予備日 9月14日(日)

一般及びシニア男女  
10月19日(日)朝9時

予備日 10月26日(日)  
ところ 広場テニスコート

試合 ダブルス個人戦  
資格 市内在住・在勤・在学・連盟会員

参加費 1人500円(中学生無料、高校生200円)

受付 中学男女8月23日(土)締切、  
一般及びシニア10月4日(土)締切

申込先 国立市ソフトテニス連盟  
連絡先 加藤(572) 4728



## 硬式テニス大会

とき 男複B 9月15日(祝)、混合複B 9月21日(日)、女複B 9月27日(土)、男複A 9月28日(日)、女複A 10月4日(土)、男単B 10月5日(日)、男単A 10月12日(日)、混合複A 10月18日(土)、男壮年単・女単 10月25日(土)、ジュニア単 11月2日(日)、9日(日)

各種目共通予備日  
11月8日(土)・16日(日)・23日(日)  
・24日(祝)

ところ 広場コート

資格 市内在住・在勤・在学・連盟加入者。複は二人共右記の

いずれかに該当。壮年は当年で50歳以上。

参加費 一般 千500円、連盟加入者・学生 千円(ジュニア) 在住・在学・在テニススクールの小・中学生 500円 上記以外の小中学生 千円。

締切 8月19日(火)(ジュニアは10月10日(金))

申込先 各クラブ理事、サンライズテニス(580) 2441  
連絡先 平田(574) 0534  
詳細は国立市テニス連盟HP参照

## 秋季ターゲット バードゴルフ大会

とき 9月18日(木)昼12時~15時

ところ 谷保第三公園

資格 国立ターゲットバードゴルフ協会、市内在住・在勤・在学者

参加費 1人500円

申込方法 左記に電話  
申込締切 8月31日(日)

連絡先 朝比奈(573) 6365

## 杖道演武大会

とき 11月30日(日)昼1時~3時

ところ 第八小学校 体育館

演武 制定型、神道夢想流杖術  
参加資格 国立杖術連盟会員

申込先 江角(575) 8574



**バドミントン大会**

とき 1月25日(日)朝9時  
 ところ 総合体育館  
 資格 市内在住・在勤・在学者  
 種目 一般男女ダブルス  
 (一部・二部・三部)  
 参加費 1ペア 2千円  
 申込受付 1月10日(土)夜6時〜7時

連絡先 総合体育館 会議室  
 丹野 (576) 8852  
 明田 (575) 2372



**サッカー大会**

■一般の部

とき 10月〜11月の日曜日  
 ところ 河川敷公園サッカー場  
 資格 ①18歳以上の在住・在勤者で構成されたチーム。  
 ②日本サッカー協会認定の審判資格保持者を3名以上登録できること。  
 ③スポーツ保険に加入していること。  
 ④ユニフォームを正副2式所有のこと。  
 参加費 1チーム1万5千円

申込方法 ハガキにチーム名、代表者名、連絡先を明記して左記住所へ送付

申込先 〒186-0001 国立市北1-1

締切 8月24日(日)着まで

問合先 内堀 (577) 3248



■少年の部

とき 9月〜11月の土曜日  
 ところ 河川敷公園サッカー場及び市内小中学校校庭  
 資格 ①国立市サッカー協会少年部登録チーム及び市内小学校チーム、②選手を10名以上登録できること、③大人の責任者が引率できること。引率は学生不可。

参加費 1チーム500円

申込方法 左記に電話にて

申込先 内堀 (577) 3248

締切 8月24日(日)

**陸上競技選手権大会**

とき 10月19日(日)朝9時  
 (雨天決行)

ところ 一橋大学陸上競技場

種目

一般男子(13種目) 100・200・400

・800・1000・1500・2000・3000・4000・5000・10000  
 (35歳以上)、400mリレー、走幅跳、走高飛、砲丸投、円盤投

一般女子(8種目) 100・200・400・800m、5000m(40歳以上)、400mリレー、走幅跳、走高飛

高校男子(9種目) 100・200・400・800・1000・1500・2000mリレー、走幅跳、走高飛

中学男子(10種目) 100・200m(学年別)、2000m、400mリレー、走幅跳、走高飛

中学女子(10種目) 100・200m(学年別)、800m、400mリレー、走幅跳、走高飛

小学生 100m、400mリレー

参加制限 リレーを除き1人3種目、女子は一般、高校の区別なし

資格 市内在住、在勤者

参加費 一般500円、高校生300円、中学生200円、リレーのみ500円

小学生200円

受付 郵送のみ 9月6日締切

連絡先 〒186-0001 国立市北2-10-16 関口巳之吉 (572) 7454



〈社会体育事業〉

**「街を・山を歩く」第2回**

とき 9月25日(木) ※雨天中止  
 集合 国立駅北口 朝9時  
 実施方面 練馬区 武蔵関公園から石神井公園 方面  
 対象 市内在住、在勤者  
 申込み 日程やコース、申し込み方法等、チラシの内容を確認のうえ、9月9日(火)から17日(水)までにお申し込みください。

※チラシは、市役所3階生涯学習課、公民館、北・南市民プラザで9月1日(月)より配布します。

申込・問合先  
 教育委員会 生涯学習課  
 社会教育・体育担当  
 ☎ (576) 2107(直通)



**公民館運営審議会報告**

7月8日(火) 第21回定例会を開催。委員13名、館長、職員2名が出席。傍聴2名。前回の議事録確認。

議題

○諮問「現代の地域社会に求められる公民館の事業」について

前回の定例会での議論をもとに修正した「答申(案)」につき議論

①文章、言葉使い、用語等、幾つかの修正を行う、②答申中に記載している提言をまとめ「付録」として添付する、などを決めた。

次回に、その作業を施した「答申案」を検討、異論がなければ「答申」として館長に提出する。

○「要望書」の提出について

2015年には関東甲信越静公

民館研究大会が東京で開かれ、国立市が中心になって運営しなければならぬ。については、十分な体制を確保するために、市長、教育委員長に「公民館職員体制の充実についての要望書」を出してはどうか、という提案が委員長から出された。次回に検討する。

報告事項

○公民館だより編集研究委員会 7月号の「親子で遊ぼう・考えよう」の記事がよかった、など。

○社会教育委員の会 18日に「芝の家」を視察予定。

○東京都公民館連絡協議会 委員部会の研修会を19日に開く。

テーマは「公民館の活性化」。

次回定例会は8月12日(火)午後7時15分から。傍聴歓迎。(山家)

### 今月の公民館 (8月)

\*印は参加自由、他は事前申込みが必要です。

- 23日 (土) 朝  
「プラネタリウムで星を見よう！」
- 24日 (日) 昼\* CINEVOX  
公民館映画会  
『東京大空襲 ガラスのうさぎ』
- 31日 (日) 昼\* 図書室のつどい  
「哲学と憲法学で読み解く  
民主主義と立憲主義」

# ひろば



広い空

撮影 金井兼一さん (谷保)

## 掲載写真募集中

「ひろば」に掲載する、国立のまちの風景や行事、自然などの写真を募集しています。毎月1、2枚掲載予定です。恐縮ですがお礼はできません。ご協力いただける方は、公民館までご連絡ください。

### 憲法とわたしたち連続講座 No.43

集団的自衛権が7月1日閣議決定されました。改めて日本国憲法の徹底学習を呼びかけます。講師は西川重則さん(ジャーナリスト) 資料代500円。

日時 8月23日(土)1時半~4時

場所 公民館 講座室

連絡先 同実行委(574) 92110

### 気功・太極拳「宙の卵」募集

心と呼吸と体をバランス良く動かしましょう。気血の流れが良くなれば、大自然とつながる感覚が生まれます。健康・美・強さの元はそこからです。見学自由です。

日時 火・土曜 朝10時~11時半

場所 東福祉館 集会室か大広間

連絡先 齋田(576) 0316

### 囲碁を楽しみませんか

碁楽会は初級者から中級者が中心のクラブです。囲碁を楽しみたい方がクラブの敷居が高いとお考えの方、歓迎します。直接会場にお越しください。

日時 毎週日曜日 昼1時~

場所 北福祉会館

連絡先 大石(573) 0641

### 「くにたち公民館だより」

タイトルデザイン募集

締め切りは8月末です!!

詳細については、6月号の公民館だよりをご覧ください。公民館にお問い合わせください。たくさんのご応募、お待ちしております。

### 〈サークル訪問275〉

## くにたち絵画グループ

花、風景、裸婦、静物、そして一見捉え難い形と色彩の絵も並ぶ。公民館ロビーでの「春の作品展」である。好きな画題を自分のスタイルで描きたい、という出展者の思いが率直に表われた作品が多いと感じた。

会場でのこのグループの小崎茂さんにお話を伺った。東京藝大出身の先生に指導を受け、毎年春と秋、こうした絵画展を開催しているそうである。

後日、公民館地下ホールに20人ほどのメンバーが集り2グループに分れて、テーブルに並べられた花や果物、籠などの絵を描き始めた。まず下書きを行う人、直接キヤンパスに絵具を塗る人、パステルを紙の上に指で伸ばして形を整えて行く人など、描き方は様々である。一時間もすると、何もなくった白い画面上に具体的な形が現われてくる。

講師の徳永雅之さんが、そのひとつひとつをチェックし助言を与える。ときには講師自ら筆を取り、修正を加えたりする。こうして作品が生まれてくるのか、とその過程が興味深く思えた。



先生、ここはどうしたら良いですか。

徳永さんはこう言われる。「先ず構図を見ます。描き方は自由で良いのですが、ねらいがどう表現されているかがポイントですね」そして「皆さんは素人ですが、プロにはない見方や表現があつて私も刺激を受けています」。

このグループは、一九七〇年代、女性のための公民館講座『ミセスの会』を元に発足したと言う。当初は女性だけだったが、今は浜田勝久会長をはじめ、半数近くが男性会員の由。ほぼ毎週木曜に集り、室内のほか野外での写生も試み、制作に励んでいるそうである。

年齢や経験、技量も様々であるが、絵が好きで更に向上を目指しているという点は共通であるようだ。誰もが伸び伸びと創作している姿が印象的であった。

連絡先 浜田(576) 2377

〈文・写真 武内法行〉